



子うさぎましろのお話

ささきたづ 文
みよしせきや 絵

ポプラ社 1970年 1000円

白うさぎの子ましろは、クリスマスのプレゼントをもらいました。もっとほしくなったましろは、体を墨で黒く塗り、別のうさぎのふりをして、もう一度サンタクロースにプレゼントをもらいます。ところが、落とそうとしても、墨が取れなくなってしまいます。

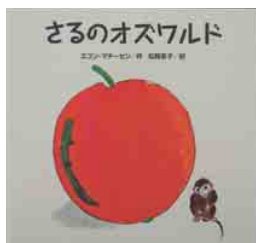


こぶじいさま

松居直 再話
赤羽末吉 画

福音館書店 1980年 743円

ある日、山で帰れなくなったこぶじいさまがお堂のなかで寝ていると、鬼がやってきて、お堂のまわりで踊りだしました。踊り好きのこぶじいさまが加わると、鬼は大喜びし、明日も来るようにとこぶをとあげます。



さるのオズワルド

エゴン・マチャーセン 作
松岡享子 訳

こぐま社 1998年 1300円

小さなさるのオズワルドは、仲間たちと楽しく暮らしていました。しかし、ボスさるのいばりやがくると、皆いばりやの世話をしなければなりません。オズワルドも最初はいいなりでしたが、ある時「いやだ!」と叫びました。